

愛光学園 17 期生原稿

入学 50 周年記念同窓会

8 月 11 日、17 期の愛光入学 50 周年記念同窓会が開催されました。

2 月の関東地区同期会にて、井上君が「今年我々出会って 50 年なんだよね。」という言葉がきっかけで開催されることになり、いつものように道後文教会館全館貸し切りで。今年は 49 名の参加でしたが一部は泊まり込みで朝まで？飲み続けるという体力・肝臓力勝負の同窓会となりました。「黙想」で始まり、過去に亡くなられた十数名の方々の黙とうを行い、五百木元校長先生の乾杯で開演したわけですが、事前打ち合わせでの「乾杯の一言でええやろ」との言葉はどこへやら、いつものビールの泡が消える五百木節がさく裂しました。

続いて同期で現教頭の一色君から、愛光の新校舎について説明があり、この寄付についても個人は 5 万円、法人は 50 万円で銘板に記載されることなど発表したところ、那須君から「17 期で一千万円集めよう」と景気いい話が……。彼はいくらくらい出すかな？

さて、今回も奥様 6 名の参加、女性陣のテーブルも結構盛り上がっていましたが、最後は「新校舎のデザインが悪い」とか「60 億円はかけすぎだ」とか言いたい放題。いずれにせよ、愛光の同窓会は居心地がいいそうです。次回は、「毎年、生存確認会（先生も含めた）をやろう」との声でお開きとなりました。

（藤村泰雄）